



令和3年5月26日

網走開発建設部 総合評価審査委員会審議概要について

～第30回 総合評価審査委員会を開催しました～

令和3年3月3日（水）に開催された第30回 網走開発建設部 総合評価審査委員会の審議概要について、別紙のとおりお知らせします。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 網走開発建設部

技術管理課 課長 岡田 滋弘 電話 0152-44-6163（直通）

技術管理課 課長補佐 菊地 哲也 電話 0152-44-6194（直通）

網走開発建設部HP <https://www.hkd.mlit.go.jp/ab/>



第30回網走開発建設部総合評価審査委員会 審議概要

開催日及び場所	令和3年3月3日(水)10:00~12:00	
委員長	高橋 清(北見工業大学教授) (五十音順)	
委員	井上 真澄(北見工業大学准教授) 駒井 克昭(北見工業大学准教授) 笹木 潤(東京農業大学教授)	
議事	<p>1. 令和2年 下期総合評価落札方式(工事・業務)の実施状況について</p> <p>2. 個別審査</p> <p>1) 工事の審査について</p> <p>① 網走川改修工事の内 豊里地区河道掘削外工事 (施工能力評価型I型)</p> <p>② 網走川中央地区外1地区 美幌ファームポンド外一連工事 (施工能力評価型I型 施工計画重視型)</p> <p>2) 業務の審査について</p> <p>③ 網走開発建設部管内 道路防災対策検討外一連業務 (簡易公募型プロポーザル方式)</p> <p>④ 元稲府漁港 基本設計その他業務 (簡易公募型プロポーザル方式)</p>	
	意見・質問	説明・回答
1. 個別審査		
1) 網走川改修工事の内 豊里地区河道掘削外工事 (施工能力評価型I型)		
① ヒヤリマップは誰が作成したものか。	① 自社が作成して教育資料としている。	
② 入札説明書1.(10)でICTを推進しているようですが、NETISを使用することでICT活用となるのか。	② NETISとICTの違いについて説明した。	
③ 留意事項の考え方として、テーマはどのように決めているのか。	③ テーマ設定について説明した。	
2) 網走川中央地区外1地区 美幌ファームポンド外一連工事 (施工能力評価型I型 施工計画重視型)		
① より同種の設定で「内高3.0m以上」として いる根拠は何か。	① 内高から3.0m以上の根拠を説明した。	
② 提案内容を評価する上でのポイントはどのよう になっているのか。	② 評価を行う上でのポイントを説明した。	

意見・質問	説明・回答
<p>3) 網走開発建設部管内 道路防災対策検討外一連業務 (簡易公募型 プロポーザル方式)</p> <p>① 7. 説得力の評価基準があれば教えてほしい。</p> <p>4) 元稲府漁港 基本設計その他業務 (簡易公募型 プロポーザル方式)</p> <p>① 特になし。</p> <p>上記、工事・業務について適切な評価と認める。</p> <p>※応札者の提案又はその評価に係わる内容は、技術提案に関する機密保持の観点から記載しておりません。</p> <p>。</p>	<p>① 評価方法について説明した。</p>